





わしが住んでいた脇本城は今は無いが、 たまといまうあという遺跡となっておる。 はまずかしたちの生きた証拠なのだ。 たいせつの大切にした城の跡を、みなで守り、 伝えていくのが、今を生きるおぬしらの 役目じゃぞ!

#### 脇本城跡についてのお問い合わせ先

### 男鹿市 文化スポーツ課

**〒010−0595** 

秋田県男鹿市船川港船川字泉台66-1 TEL 0185-24-9103

E-mail bunka@city.oga.akita.jp 第4版 令和7年9月







#### わき もとじょう じょうしゅ せんごく ぶしょう 脇本城の城主は戦国武将

たきもとじょう せんごく じだい いま あき たけん はんぶん いじょう し 脇本城は、戦国時代に今の秋田県の半分以上を支 配した、安東氏の城でした。

1577年、安東愛季がもともとあった城を大きく 造り直して、城主となったのです。



## あんどうちかすえ きほん 安東愛季の基本のデータ

- ●生きた時代…1539年~1587年
- ●住んでいた城…脇本城(男鹿市)、檜山城(能代市)
- ●戦った場所・・・秋田県内各地(比内、由利、鹿角など)
- ●かかわった人…織田信長、豊臣秀吉、上杉謙信など

## ぉ だのぶなが こうりゅう 織田信長と交流があったや!

ah のぶなが 5かすえ たか もと 1575年~ 信長が愛季に鷹を求める でがる。またがする。たかである。 手紙を送り、愛季は鷹10羽を贈る。

th 5hfx のぶが たか か おく 1576年~ 愛季が信長に鷹2羽を贈る。

のぶなが、ちかすえ、たか、れいじょう だ 信長は愛季に鷹のお礼状を出して、 「紀新太夫」と刻んだ刀を贈る。 がなる。 がなる。 がなる。 を要するに関する。 を要するに対して、 を表して、 ではまする。 ではまる。 ではまる。 ではまる。 ではまる。 ではまる。 ではなる。 ではる。 ではる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではる。 ではる。 ではなる。 ではな。 ではなる。 ではな。 ではな。 ではな。 ではなる。 ではな。 ではな。

たか ゆうかん すがた せんごく ぶしょう この 鷹は、勇敢な姿が戦国武将に好まれました。 羽は弓矢にも使われました。







が とみながしょう た かんしゅう せんだ よしひろ 画 富永商太、監修 千田嘉博

# 内館地区は、こんなに 城のあった跡が残っているよ!

peteldiaj えど じだい 脇本城は、江戸時代のはじめに城として使われなくなったと考えられています。 あと pho pholic plan pholic p たため、内館地区には城があった当時の様子がよく残されています。



ではうこう 標高100mのこの城からは、ずっと遠くまで <sup>ゅtc</sup> 見渡すことができるのじゃ。









つくったなんて すごいなあ

守りの土の壁だよ。 麗よけにもなっていたみたい <sup>たか</sup>ころで6mもあるの!